機械電気系



地域に向けてひとこと

農水産物などの地域資源を活用した研究や、様々な地域の課題に応えられる研究に取り組んでいきたいと考えています。

兼清 泰正

Kanekiyo Yasumasa ^推教授 • 博士(工学)

地域に向けてできること

訪問講義







科学・ものづくり教室







糖や次亜塩素酸、エタノールなど、 身の回りの物質に応答して色や形が 変化する薄膜・ゲルについて

研究室見学







技術相談

環境汚染物質や生体・食品成分などの 分離法や分析法

糖や次亜塩素酸、エタノールなど、身の回

りの物質に応答して色や形が変化する薄

膜・ゲルを見たり触ったりできる。

グローブボックス、赤外分光光度 計、紫外可視分光光度計、分光蛍光 光度計

乳酸に応答して図柄が変化するスポーツウェアの創製

研究分野

●ナノテクノロジー・材料 ●ライフサイエンス

研究キーワード

乳酸、汗、疲労、スポーツウェア

SDGs



概要

血液や汗に含まれる乳酸は、運動強度の指標として用いられているが、その 測定は手軽に行えるものではない。当研究室では、乳酸応答性薄膜を木綿布や 濾紙など様々な基材と複合化し、種々の色素と組み合わせて用いることによ り、乳酸の濃度に依存して色調や模様が変化する複合材料を開発することに成 功している。これをトレーニングシャツに応用できれば、運動疲労による汗中 の乳酸濃度の上昇を目視で簡単に確認し、運動強度の適切な制御を行うことが 可能となる。試合中の選手交代のタイミングを知らせるセンサーとして、活用 できるかもしれない。

アピールポイント

- ・ 乳酸の濃度を多彩な色調変化により測定できる
- 布にプリントされた図柄が乳酸に応答して変化する
- 汗に含まれる乳酸の濃度を見た目で簡単に知ることができる
- 運動による疲労の度合いが一目瞭然となる
- 従来の乳酸試験紙と比べて色調変化がより鮮やかで多彩である
- 乳酸に応答して図柄が変化する現象は従来知られていない。
- ・布にプリントした図柄の変化により汗中の乳酸濃度を検知する手法は 過去に存在しない

#